

2020年8月9日聖霊降臨節第11主日

平和聖日 礼拝順序

司式) 津田健一
 奏楽) 佐藤絵里

前 奏

招 詞 詩編 136: 25 ~ 26

※ 讃美歌 9 (1,4 節)

※ **主の祈り**

詩編朗読 詩編 78: 23~29

※ 讃美歌 484 (1 節)

こどもへのお話し

※ 讃美歌 56 (1,2,3 節)

聖 書 ヨハネによる福音書 6:41 ~ 59
 (新共同訳 176 頁 / 口語訳 146 頁)

祈 禱

※ 讃美歌 81 (1,2,3 節)

※ **使徒信条**

説 教 「ワインとパン」

池迫直人 牧師

祈 禱

※ 讃美歌 411 (1,2,3 節)

献 金

報 告

※ 讃美歌 25

※ **祝 禱**

後 奏

当番) 津村博文・樋口哲夫・真崎麗子

※ 事情がある方は、座ったままでかまいません。

※ 讃美歌は、伴奏に合わせて歌詞を心の中で、黙想してください。

=今週の祈りの課題=

○神を求めることと、自己中心について
 思いをめぐらせ祈りましょう。

○教会が、形式以上に中身のある宣教活動を展開できるように、祈りましょう。

○徳島南伝道所 4, 小松島教会 5, 鴨島兄弟教会 55, 阿波池田教会 15, 石井教会 19, 日和佐教会 20, 宍喰教会 10 を覚えて祈りましょう。(数字は平均礼拝出席者数)

=今週の聖書日課=

| | | |
|----------|-----|-----------|
| 8/10 (月) | ルカ | 7:24 ~ 35 |
| 8/11 (火) | 〃 | 7:36 ~ 50 |
| 8/12 (水) | 〃 | 8:1 ~ 15 |
| 8/13 (木) | 〃 | 8:16 ~ 25 |
| 8/14 (金) | 〃 | 8:26 ~ 39 |
| 8/15 (土) | 〃 | 8:40 ~ 56 |
| 8/16 (日) | ヨハネ | 7:1 ~ 17 |

=次週の礼拝= 聖霊降臨節第12主日

2020年8月16日

説 教 「栄光」
 聖 書 ヨハネ福音書7: 14~24
 (新177頁/口148頁)

讃美歌 4(1,4),484(1),165(1,2,3),
 287(1,4,6),476(1,2,4),25

招 詞 詩編 29: 1~2

詩 編 詩編 138: 1~8

司式) 高柳研二 奏楽) 出口美樹子
 当番) 福澤益代・福田汐未・持田光三
 看版) 田中浩子

=牧師室より=

* 8/11 (火)~14(木)農村伝道神学校(集中講義のため連日となります。)

* 8/4 (火) 教区常置委員会

=先週の礼拝等報告=

| | おとな | こども | 合計 |
|-------------|-----|-----|----|
| 8/2 主日礼拝(A) | 44 | 7 | 51 |

=報告=

* 7/26 (日) 臨時役員会において礼拝の形式を暫定的に変更しました。大切な賛美にまで影響が及んだことは、耐えがたいことかと思いますが、ご理解ご協力いただくようお願い致します。他礼拝で留意すべき点については、裏面の礼拝形式コラムをごらんください。
 * 夏季献金を募っています。ご協力をお願い致します。
 * カナの会より、今年度は、年度会費は

頂きません。また「教会婦人」は、購読・回覧を行いません。

【個人消息】

*

【説教のポイント】

「わたしの教えは、自分の教えではなく、わたしをお遣わしになった方の教えである。この方の意志を行おうとする者は、わたしの教えが神から出たものか、わたしが勝手に話しているのか、分かるはずである。自分自身から話す者は、自分の栄光を求める。しかし、自分をお遣わしになった方の栄光を求める者は、真実であり、その人には不義がない。」(7:16~18)

古代のユダヤ社会に生きるひとたちの生活の基準は、律法でした。この律法は出エジプト記 20 章の十戒と旧約聖書の創世記から申命記までに書かれています。その目的は神さまの栄光を求めることです。

しかしイエスは、大胆にご自分の教えをひろめました。最も目立ったことの一つは安息日は「人のためにある」と言ってその戒めを破ったことでした。だからユダヤ社会の形式を重んじる人たちからは異端視されるわけです。そこでイエスは、形式ではなく、心から「神の意志を実践する者」は「教えが神に根ざすものだということが分かるはずである、」そういう人は、「自分の栄光ではなく神の栄光を求める人、そういう人こそが真実な存在なのだ」とおっしゃるのです。

形式は人との関わりでたいせつだが、それ以上に中身がなければ、形式をたもつ意味がなくなるのです。

主の祈り

天にましますわれらの父よ、願わくは御名をあがめさせたまえ。

御国を来たらせたまえ。み心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

われらの日用の糧を、今日も与えたまえ。

われらに罪を犯す者をわれらがゆるすごとく、われらの罪をもゆるしたまえ。

われらをこころみにあわせず、悪より救いいただいたまえ。

国と力と栄えとは、限りなくなんじのものなればなり。

アーメン

使徒信条

われは天地の造り主、全能の父なる神を信ず。

われはその独り子、われらの主、イエス・キリストを信ず。

主は聖霊によりてやどり、処女マリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、

十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天

にのぼり、全能の父なる神の右に坐したまえり、かしこより来たりて、生ける者と死ねる者

とを裁きたまわん。

われは聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪の赦し、身体のよみがえり、

永遠の生命を信ず。

アーメン

礼拝で留意頂くこと（感染拡大への暫定的な対策として）

- * 讚美歌…… 伴奏に合わせて歌詞を目でおいながら、黙想し、心で賛美してください。
- * 詩編朗読…… 司式者の朗読にあわせて、黙想し、心で応答してください。
- * 主の祈り…… 声に出して祈ってください。
- * 使徒信条…… 声に出して告白してください。
- * 献金…… 退出の際に、献金箱に献げてください。
- * 報告…… 後に週報をお読みください。
- * 退出以後…… お互いの距離を保ち、正面どうして向き合っの会話は、避けるよう心がけてください。

聖霊降臨節第11主日 日本キリスト教団 生田教会

2020年8月9日

牧師 池迫直人

〒214-0037川崎市多摩区西生田4-9-3

☎ 044-955-2923

Fax 044-322-0175

郵便振替 00290-6-1176

HP: <http://www.ikuta-ch.com>

E-mail: alhtheian@ybb.ne.jp



《今年の標語》

「従って、あなたがたはもはや、外国人でも寄留者でもなく、聖なる民に属する者、神の家族であり、使徒や預言者という土台の上に建てられています。そのかなめ石はキリスト・イエス御自身であり、キリストにおいて、この建物全体は組み合わされて成長し、主における聖なる神殿となります。」（エフェソの信徒への手紙 2:19～22）

《定期集会》

主日礼拝

毎週日曜日午前10:30 ※感染症対策のためグループに分かれて行っています。